

令和7年2月4日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 〒870-0879
大分県大分市机張原 1857-2
団体名 一般社団法人みながく
代表者氏名 戸高 諒
電話 070-4480-1328
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 わくわくこどもの森づくりプロジェクト

2. 事業の概要

「わくわくこどもの森づくりプロジェクト」は、子どもたちが安心して自然体験ができる環境を備え、地域の森林保全活動を推進することを目的とした事業です。本事業では、森林整備、安全管理の強化、環境保護活動を重点的に行います。

具体的には、大学生ボランティアグループと協力し、遊び場の安全確保（倒木・枝の処理、地面の整備）、森林の維持管理（伐採・下草刈り）、環境保護の啓発活動を実施します。また、整備活動を通じて地域住民やボランティアが環境保全への意識を高め、持続可能な森林活用の基盤を作ることを目指します。

本事業は年間2回（5月・2月）実施し、安全対策講習や環境教育プログラムも組み込みます。活動を通じて、自然と共生する意識を高め、地域の未来を支える環境作りに貢献します。

3. 事業費 371,000 円4. 交付申請額 200,000 円

5. 概算交付 ☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。

※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類 (1) 団体調書（様式1-1、1-2）
(2) 事業計画書（様式2）
(3) 収支予算書（様式3）
(4) 団体要件・事業要件確認シート（様式4）
(5) 誓約書（様式5）
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)

(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) いっぱんしゃだんほうじん みんなぐ 一般社団法人 みんなぐ				
住所	〒870-0809 大分県大分市机張原 1857-2				
代表者氏名	(ふりがな) とだか さとる 戸高 諒		FAX (団体)	なし	
電話 (団体)	070-4480-1328		E-mail (団体)	mail@min-gaku.com	
設立年月日	2013年1月	ホームページ	有	団体構成員数	10人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	7	その他の分野	13	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名		FAX		
	電話		E-mail		
主な活動地域	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☒ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	当法人は自然体験活動を通して、一人ひとり生き甲斐のある豊かな生活の実現を目指すと共に、社会の発展に寄与することを目的としている。また畑の野菜収穫などの農作業体験を通して食に対する理解や、食べ物がどのように循環しているのか食育体験を通して、命に対する理解を深めることを目的とする。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数	
	令和6年	長期休みの児童対象の自然体験活動	31回	580名	
	令和6年	フリースクール	150回	1576名	
	令和6年	児童アウトドアクラブ	19回	328名	
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額	
	令和5年	独立行政法人国土緑化推進機構	緑の募金つながる、つなげる、子ども若者応援事業	110万円	
	令和6年	大分市1%応援	のうえんフェス	9.8万円	
	令和5年	丸紅福祉基金	フリースクール暖房整備	197万円	

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
わくわくこどもの森づくりプロジェクト	森林整備、環境保護活動	4月、2月	大分市机張原地区	40名(30名+10名)	年2回	371
長期休みの児童対象の自然体験活動	夏・冬・春休みの長期休みにお大分市内の児童を対象にしたキャンプ	7月8月 12月 3月4月	大分市机張原など	696名 (24名×29回)	年29回	10,131
アウトドアクラブ	毎月一回の児童を対象にしたアウトドアクラブを3つ	毎月	大分市机張原など	315名	年20回	2,730
フリースクール	不登校傾向、不登校児童を対象にしたフリースクール事業	平日 火～金曜日	大分市机張原	2250名	年150回	4,500
小 計					201(a)	17,732(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
小 計					0(b)	0(d)

合 計	(a)+(b) 201	(c)+(d) 17,732
-----	----------------	-------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	100%(A)	100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 $\{(A) + (B)\} \div 2$ ※小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業名	わくわくこどもの森づくりプロジェクト	
事業内容	主な対象者	幼児・小学生、大学生ボランティアグループ・地域住民
	内容	本事業では、森林環境の整備、安全管理の強化、環境保護活動の推進を主な目的とし、以下の活動を実施します。 ・森林整備活動 - 倒木・枯れ枝の撤去、安全な遊び場の確保下草刈り、散策路の整備 - 環境に配慮した遊び場づくり（木材を活用した工作や遊具作成） ・安全管理の強化 - 整備後のエリア点検、安全対策の強化（看板設置・ルール策定） - 子ども向け安全講習の実施（危険エリア・対処法のレクチャー） - 環境保護・自然体験プログラム ・大学生ボランティアによる環境教育（森の役割、森林保全の重要性）子どもたちが体験を通して学べるワークショップ（植樹・工作・探検活動）
事業スケジュール ※別紙添付可	時期（月） 4月・2月	内容 年間2回（4月・2月）開催 第1回（4月） 9:30 - 集合・準備参加者受付・安全確認活動エリアの説明・ルール確認 10:00 - 森林整備活動、倒木・枝の処理、散策路の整備遊び場の安全確認・改修 13:30 - 環境保護ワークショップ 大学生ボランティアへの環境教育子ども向け自然体験プログラムの勉強会 18:30 翌日 9:30 - ワークショップ参加者集合・準備参加者受付・安全確認活動エリアの説明・ルール確認 10:00 - 子供向けワークショップ（大学生との協働プログラム） 16:30 ふりかえり・解散 第2回（2月） 9:30 - 集合・準備 前回整備したエリアの確認、冬季の環境保全の必要性について説明 10:00 - 冬の森林整備活動、倒木・落ち葉の処理、遊び場の安全対策、環境保護のための簡易メンテナンス 12:30 - 冬の自然学習プログラム大学生ボランティアによる「冬の森の生態」講座、自然素材を使った工作体験（リース作り・木の実アート等） 15:30 - 交流・振り返り 16:30 - 片付け・解散
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☒ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☒ facebook 等の SNS ☒ その他（具体的に）チラシ配布願い。（公共施設や掲示にて） 八幡校区、西の台校区の公民館や学校などでチラシを配布し掲示してもらう	

【参照】

自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	当団体では、主な事業として児童自然体験活動を行っている。今回の整備活動を通して、体験活動の事業の拡大が見込まれる。具体的には、森林体験キャンプを春に行い活動の対象を広げることにより需要の拡大が見込まれる。
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	森林整備事業を通して、市民に対する自然と環境保護に対する理解と関心を高める。 また自然体験活動を通して、市民間交流が深まりボランティア活動への関心や環境保全への意識、興味が深まり、地域への所属感を保つことで大分市への定住や就職へとつながることが見込まれる。
新規事業・ 継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 □ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☒ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。

収支予算書

事業名： わくわくこどもの森づくりプロジェクト

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	200,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	0	
事業収入	160,800	子ども体験プログラム (6,700円×24名)
寄附金収入	0	
その他	10,200	自己資金
合計	371,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	36,000	ボランティア指導者への謝金 (3,000円×6名×2回)
旅費	0	
消耗品費	60,000	木材・救急セット・工作用工具
燃料費	25,000	炭・ガソリン代
食糧費	0	
印刷製本費	0	
通信運搬費	0	
広告料	10,000	SNS 広告掲載費・チラシ印刷費
保険料	0	
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	90,000	機材レンタル (草刈り機・ユンボ等、3万円×3回分)
原材料費	150,000	森林遊び場、倉庫製作費
備品購入費	0	
合計	371,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。